

# 児童養護施設児童自立支援2021年

「子どもたちの新型コロナウイルス感染拡大へのリスクと不安を軽減したい！」との想いで、ご縁のある児童養護施設（京都市内5園と丹波市内1園）に『抗菌&抗ウイルスコーティング』の施工を支援しました！

2021.10.14

新型コロナウイルス感染拡大が子どもたちにも広がっている状況を受け、日頃から交流のある児童養護施設6園（京都府京都市内5園・兵庫県丹波市内1園）に『抗菌&抗ウイルスコーティング』施工を実施し、子どもたちの感染リスクと不安を軽減して、少しでも安心して過ごせるよう支援を行いました！

10月1日より、全都道府県の緊急事態宣言は解除されている状況ではありますが、新型コロナウイルス感染の再拡大防止には細心の注意が必要と考えております。

若々しく健康的な生活を提供する企業の責任として、わかさ生活の社内では、コロナ以前から従業員が安心して働けるように、『オフィスまるごと抗菌&抗ウイルスコーティング「デルフィーノ」』を導入しています。

そこで、わかさ生活では、学校・保育施設などでも感染が広がっている現状を受け、交流のある児童養護施設にも、この「オフィスまるごと抗菌&抗ウイルスコーティング「デルフィーノ」」の施工を支援することにいたしました。

今後も、子どもたちの健康と笑顔を応援できるよう、取り組んでまいります。

## 【実施児童養護施設名】

- ・9/30(木) 児童養護施設 睦の家
- ・10/1(金) 社会福祉法人 平安養育院
- ・10/4(月) 児童養護施設 京都聖盟会
- ・10/5(火) 児童養護施設 和歌学園
- ・10/7(木) 社会福祉法人 平安徳義会養護園
- ・10/14(木) 社会福祉法人 迦陵園

なお、この支援は、わかさ生活の『一緑のeye基金』を活用して実施させていただきました。



## ご縁のある児童養護施設（京都市内5園と丹波市内1園）の子どもたちに進級&卒業のお祝いをお渡ししました！

2021.3.22

ご縁のある児童養護施設の子どもたち8園280名の子どもたちに向けて、昨年に引き続き、今年も年始に「角谷社長からのお年玉」を準備しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発令によりお届けができず、3月に「進級お祝い」として、お届けさせていただきました。

角谷社長が大きな手術を控えた闘病中に子どもたちに向けて書かれたお手紙を、新しいメンバーも加わったわかさ生活従業員が代読し、

- ・夢や目標を持ち、自分の好きなことを見つけたら、自分に自信が持てて強くなるよ！
- ・新しいことにもチャレンジして、新化してみよう！
- ・頑張っていれば、きっと、応援してくれる人がいるよ！
- ・夢や目標は口に出して人に伝えることで、いつか叶う！

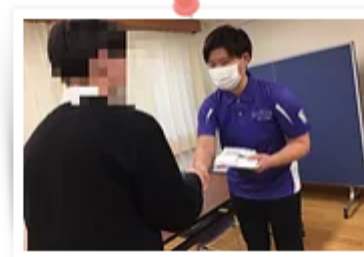
こんな角谷社長からのメッセージを子どもたちに伝え、お渡ししました(^^)♪

また今春、園から巣立っていく卒業生には、わかさ生活の一緑のeye基金より一人ひとりの名前を刻印したキーケースと書籍を卒業記念品としてお贈りいたしました。

社会人になっても、困ったことがあったら、私たちの存在を思い出してね！

そして、もちろん、嬉しいことがあったら一緒に喜べたら嬉しいです♪

これからもずっと応援しています。



※新型コロナウイルス感染拡大の心配もあるなか、リモートや少人数での集まりの場を設けていただき、ありがとうございました。